

清松園デイサービスセンター運営推進会議録

事業所名	清松園デイサービスセンター	サービスの種類	地域密着型通所介護施設
事業所住所	北九州市門司区大字畑1960番地		
開催日時	平成29年3月6日(月曜) 10:00~11:30		
開催場所	清松園デイサービスセンター内 娯楽室		
出席者 氏名 構成区分等	清松園デイサービスセンター ※ ご利用者様とご家族様の氏名は個人情報保護のため記載致しません。 入所者代表 (1)名 家族代表 (2)名 所長 天野弘隆 生活相談員 山本朱美 地域住民代表 尾ノ上町内会長 古田 伸吉 様 北九州市社会福祉協議会職員 介護サービス相談員 栗原久子 様 地域密着型通所介護に知見を有する者 日赤豊寿園通所介護係長 荒木美奈 様		

平成28年度 第2回 清松園デイサービスセンター 運営推進会議録

1、所長挨拶 2、委員紹介(利用者・家族については個人情報の観点から以下イニシャルとする)

3、運営推進会議主旨説明

平成28年度から、利用定員が18名以下の通所介護事業は「地域密着型通所介護」事業となり、運営推進会議が義務付けられました。清松園デイサービスセンターも該当しているので、年2回9月と3月に開催する予定となっています。

会議で話し合うことは、「活動状況を報告し、評価を受けるとともに、必要な要望等を聴くこととなっています。また、今回の記事は清松園ホームページやデイサービス内の見やすいところ、広報紙などでお知らせいたします。

また、本会議で話し合うこと等は、サービス向上のヒントになるなど今後の活動にも活かされることになるので、遠慮なく意見を出してください。

次に資料添付していませんが、今年度の予算。あくまでも3月末までの予測です。介護保険収入が16,958,000円を見込んでいます。この中には利用者様の1部負担金等も含まれています。その中から、人件費や事業費・事務費の支出として11,602,000円を予定しています。その他の支出として、パソコンなどのリース料などを差し引いて、おおよそ3,600,000円程のプラスになると見込んでいますが、施設の老朽化も目立ち、今後は事務費修繕支出が多くなると想定されます。

清松園デイサービスセンターの人員費率は52.5%とほぼ全国レベルですが、利用者様に少しでも目の届くサービスができるよう、人員配置をしたいと思いますが、昨今なかなか職員の応募がないのも現状です。

続いて利用状況です。1日の平均は6.50名。利用率昨年1月までの平均と比較しますと、前年度60.4%に対し、今年度は65.5%と5.1ポイント程上昇しています。

職員状況ですが、人員配置上今現在は生活相談員・介護員共に基準を満たしています。

年間行事の説明をいたします。4月～8月までは第1回目でお知らせいたしましたので、時間の関係上省略いたします。9月です。・8～10日 シルバー文化祭へ出展作品を見に行きました。・非常災害訓練。地震による火災発生の訓練を行いました。10月は・ショッピング・曜日別対抗の運動会。11月・いも掘り。当センターでは四季折々の家庭菜園をしています。・ドライブ。風師山へ紅葉を見に行きました。12月の年末恒例紅白歌合戦では、職員と一緒に仮装や歌を楽しみました。1月は八坂神社・和布刈甲宗八幡へ初詣に行きましたが、インフルエンザや嘔吐下痢などを心配し、人込みを避け車窓からのお参りとしました。2月・節分の豆まき。3月・ひな祭り会の開催など、利用者様からは喜びと、楽しかったという声をたくさんいただいております。

その他ですが、1月17日脱衣所が寒いと意見があり壁掛けの温風機を設置いたしました。また、フロアも足元が冷たいと申し出があり、今年度は温風ヒーターを使用しています。

今年度3月3日現在清松園デイサービスセンターで利用者・職員共にインフルエンザ、嘔吐下痢などの症状で休んだ方は居ません。

前回運営推進会議より

ショッピングを大変喜んでいる。他施設で「コンビニによる施設内販売を行っている」と情報をいただき、当園で検討しておく件について。検討結果：皆さん100円ショップへ行くことで満足をしている。外へ出たいという気持ちが優先し今回はコンビニの施設内販売はなしとしました。

もっと多くのご家族へ参加をしてもらい多くの意見を吸収して欲しい。

検討結果：前は参加の声かけに余裕がなく、また、急ぎよ来れなくなったご家族様も居た。今回は早めにお知らせを送付して対応。しかし、ご家族様も就労しているかたが多く、任意での参加となっている。今後も、会議に参加しやすい雰囲気や曜日・日時などにも努力をしていきたいと思います。

以上をセンターからの説明とし、質疑応答にはいる。

地域代表古田様から今日の出席者から家族の要望を聴いてはどうかとの発言があり利用者のご家族様から話を聞く。

ご家族様A(個人情報等の関係で2名のご家族参加者をA・Bとしています)センターの利用に満足をしています。

次はカラオケがあるからと家で歌詞を書いて練習することもあります。センターの利用を楽しみにしています。

ご家族様A・B 送迎時やカンファレンスの時に思いますが、職員が明るくはきはきしているので、清松園は良い施設だと思っている。2名共利用者自身が、清松園なら行っても良いと言い他なら行かないとまで言っていると褒めの言葉をいただく。これに合わせて、ショートステイを復活させて欲しいと発言がある。

古田様より、会議に参加しやすい日時の検討とあったが、就労者などを考えると夕方19時とかできないか？

はっきりと返答ができないが、行政は時間外になると難しいかもしれない。土・日、祝日に関しても同様。

知見者荒木様より、夕方行った場合、利用者を預かってもらわないといけない可能性がある。認知症があれば特に家を空けられない家族の方が想定できる。現時点では困難だが多くの意見を参考にしてみようか。

荒木様より、日赤豊寿園では満足度調査を毎年行っている。その中に、要望や意見を書く欄を設けている。

その中でご家族様の意見が拾えることがある。清松園では連絡帳でご家族様とやりとりをすることが多いが、苦情などが上がってこないのが現状である。次回検討事項とします。

介護サービス相談員栗原様より。初めて清松園へ来ました。事業説明やご家族様のお褒めの言葉を聞いて、良い施設だとわかった。シルバー文化祭などはいつも清松園等施設が作品を出点しているのを知っている。利用者の反応はどうか？ 清松園では、次回の作品を既に作成している。作品が出来て見に行くと大変喜んでもらえているので、今後も続けていきたい。

初めての来園者もいるので、この後センター内、施設内を見学し終了する。

次回開催予定日	センター長確認 印
平成29年9月下旬	